

国語科

#	科目名	担当者	臨時休業中の自主課題内容(第2回)	◎中間テスト予想範囲	★評価・確認方法等
1	国語総合ベーシック基礎	○竹澤・山中・菅野・藤井 石林・中澤	・教科書P20～27「指」、P29～36「島の少年一船」を読み、学習課題集P8～14をできる範囲で解いてみる。 ・「常用漢字オールクリア」P16・第7回～P26・第12回に取り組む。		授業開始時にノート・ワークブック提出。休業中の課題の取り組み・提出状況は、中間試験の成績に反映されます。
2	国語総合ベーシック入門	○小平・増古	・教科書P20～27「指」、P29～36「島の少年一船」を読み、学習課題集P8～14をできる範囲で解いてみる。 ・「常用漢字オールクリア」P16・第7回～P26・第12回に取り組む。		授業開始時にノート・ワークブック提出。休業中の課題の取り組み・提出状況は、中間試験の成績に反映されます。
3	国語総合スタンダード	○福田 中澤美	・教科書P24～36「羅生門」を読み、学習課題ノートP16～21をできる範囲で解いてみる。その後第1回の課題「水の東西」・第2回の課題「羅生門」の【解答・解説編】を読みもう一度解き直してみる。 ・「常用漢字オールクリア」P52～P63に取り組む。 ◎漢字オールクリア・「水の東西・羅生門(授業の進捗状況による)」		授業開始時に課題ノートと常用漢字オールクリアを提出。休業中の課題の取り組み・提出状況は、中間試験の成績に反映されます。
4	現代文A	○増古 山中 菅野 三竹	①教科書P142の「心散るならば～」「散るという～」「さくらさくらさくら～」の短歌3首について、それぞれの歌の内容と、それを詠んだときの筆者(俵万智)の心情を考えてみる。 ②①で取り上げた3首から好きなものを1首選び、選んだ理由を 教科書P143の白い部分に書く 。 ◎教科書「さくらさくらさくら」「言葉は世界を切り分ける」を学習課題ノートの問題を中心に出題。		授業開始時に記述内容を確認。休業中の課題の取り組み・提出状況は、中間試験の成績に反映される。
5	現代文B	○山中	①教科書P8～p21の単元の語句の意味を辞書で調べる。漢字については書き取りで克服。 ②p8『わたしはあなただったかもしれない』を読んだかんそうをや意見をノートに400字以上でまとめる。		授業開始時に確認。試験範囲に反映される。
6	国語表現	○藤井 中澤美	教科書P10～13「レッスン1整った文を書く」をよく読み、基礎練習ノートP16～P23を解く。解答写し厳禁。		授業開始時に確認する。
7	古典A	○小平・増古・菅野	教科書P26～27「初冠」、P28～29「通ひ路の関守」、P30～31「あづさ弓」の本文をノートに書き写し、歴史的仮名遣いで記されている箇所を現代仮名遣いに改める。スムーズに読めるようになるまで、繰り返し音読練習する。		授業開始時にノート提出。休業中の課題の取り組み・提出状況は、中間試験の成績に反映されます。
8	古典B	中澤美	①引き続き体系古典文法p6～p36の問題を繰り返し解き、用言を完璧にする。 ②教科書p20～p25「御伽草子・一寸法師」とp26～p31「竹取物語・かぐや姫の昇天」を歴史的仮名遣いに注意しスムーズに読めるようになるまで繰り返し音読する。 ③自分の知る「一寸法師」「竹取物語」と比較し、共通点と相違点をそれぞれの作品につき3つ以上見つけ、ノートに書き出す。 ◎作品:「御伽草子・一寸法師」「竹取物語・かぐや姫の昇天」、文法:用言、助動詞一部、古典知識		授業開始時に記述内容を確認。休業中の課題の取り組み・提出状況は、中間試験の成績に反映されます。
9	基本国語	○中澤美 福田	^{コエ} _ダ 「 ^ヨ 声に出して読みたい日本語」のp70「 ^{ニホンゴ} 早口言葉」のから5つ選び、スムーズに読めるようになるまで繰り返し音読する。 ^ク _{カエ} ^{オンドク} ◎小中学校の復習にあたる漢字の読み書き、言葉の問題を出題します。		授業開始後に取組を確認した上で、感想文を書き提出する。休業中の課題への取り組み・提出状況は、中間試験の成績に反映されます。
10	ことばの世界	○福田 石林	繰り返しして読みたい「日本の名詩100」をよんでみる。気に入った詩を1篇(1つ)選び、ノートに丁寧に写し、その感想を200字以上230字以内で書く。		授業開始時にノート提出。休業中の課題の取り組み・提出状況は、成績に反映されます。
11	ゆたかな読書	○小平・石林	テキスト『ちくま小説入門』のP26～31「ボッコちゃん」、P32～39「ふたり」を読んでおく。		授業開始後に感想文を書き、提出する。休業中の課題への取り組み・提出状況は、中間試験の成績に反映されます。
12	漢字入門	○竹澤・小平・三竹	・テキストの序章「世界の文字のなかの漢字」、第1章「漢字はこうして生まれた」、第2章「日本に漢字がやってきた」(P92まで)をよく読んでおく。 ・「常用漢字オールクリア」P40・第18回6級①～P51・6級チェックテストに取り組む。		授業開始時に取り組みを確認する。「常用漢字オールクリア」6級は、授業再開の直後に小テストを実施する。
	国語研究	増古	① 前回と同様の方法 で2「ツーリズム～」から6「都市計画に～」の5題に取り組む。 ②2～6をそれぞれ150字以内で要約する。 ◎大学入学共通テスト相当の「論理的な文章／実用的な文章」1題と「文学的な文章」1題の計2題。		授業開始時に、記入済の「取り組みチェックシート」と要約を提出する。なお、要約は文字数を記入すること。(使用する紙は何でもよい)休業中の課題への取り組み・提出状況は、中間試験の成績に反映される。
	日本文学史	藤井	「栃木の文学」P1～P8を読んでおく。		授業開始後に感想文を書き、提出する。休業中の課題への取り組み・提出状況は、中間試験の成績に反映されます。